

みんな大好き 西小っ子ひろば

平成30年12月14日(金)



平成という名の時代の終わりが近づく中、あと2週間余りで、新しい年を迎えます。今年も西大寺の子どもたちがたいへんお世話になりました。大過なく1年を過ごすことができましたのも、保護者のみなさま、地域のみなさまの温かいお支えがあったことと心より感謝申し上げます。来る2019(平成31)年も、よろしく願いいたします。

遊んで食べて楽しかったよ! 「ごふくまつり」

雨天中止の心配は全く無用、汗ばむくらいの暖かな天候に恵まれ、盛会に終えることができました。毎年のことですが、地域の方々の温かいご支援あっての「ごふくまつり」であることに、感謝!です。自分が着任した4年前、餅を丸めていた5年生の子が中2になり、まつりを盛り上げてくれました。司会を務めてくれた放送部の生徒、演奏や歌を披露してくれた吹奏楽部の生徒、飛び入りで小学生と楽しそうに会陽甚句を踊る中学生の姿に、胸が熱くなりました。「このつながりこそが西大寺の明るい未来を創っていく」と信じています。



今年の漢字は「災」

毎年12月12日の「漢字の日」に、京都の清水寺で発表される「今年の漢字一字」が発表されました。昨年の「北」に続き、平成最後の「今年の漢字」は「災」。西日本豪雨や大阪府北部地震、北海道胆振東部地震をはじめ、自然災害が相次いだことが理由であると考えられます。多くの方が、この漢字になるだろうと予想していたのではないのでしょうか。みなさんの今年1年を漢字1文字で表すとどんな漢字になるのでしょうか。ご家庭でも話題にしてみてもいいでしょう。

1月の行事予定

<登校指導日: 7日(月)・8日(火)
・10日(木)・25日(金)>

7日(月) 第3学期始業式

3校時授業

8日(火) 給食開始

9日(水) 学年集金日

15日(火) 防犯訓練(不審者)

委員会活動

19日(土) 土曜授業

参観日・PTA教育講演会

21日(月) 学年朝会 クラブ活動

(3年生クラブ見学)

22日(火) 全校漢字大会

28日(月) 放送朝会

<2月当初の予定>

4日(月) 全校朝会 委員会活動

6日(水) 学年集金日

学校だよりに対するご意見や学校へのご意見は、TEL 942-2155(校長)までお願いいたします。また、学校だよりは、学校のホームページにも掲載しています。カラーでご覧ください。

<http://www.city-okayama.ed.jp/~saidaijis/>



ちょっと考えて! 言葉づかいの巻

「西小っ子は言葉が荒い。」という声を聞きます。「あったか言葉」「ちくちく言葉」の表現で、学校でも注意を呼びかけていますが、友達が喜ぶような言葉、耳にしたとき心地よい響きを感じるような言葉をつかうことは、なかなか難しいのが現実です。ご家庭ではいかがですか。「今の言い方、おかしいよ。」「そういう時は、こう言った方が優しいよ。」など、気になる言葉をスルーしないで、子どもから「しつけー」と言われるくらい、しつけ続けることが、子どものためになると考えますが、いかがでしょうか。 **先日の放送朝会での話です。**



「あったか言葉を使おう」という週のめあてが先週まで続いていました。今日12月10日は、毎年「世界人権デー」と呼ばれています。

「人権」って、いったい何なのでしょう? 辞書で調べてみると「人間が生まれながらにもっている自由・平等の権利」と書かれていました。難しく、とっっても分かりにくいですね。

校長先生は、分かりやすくするために、こう考えました。

「人権」を守るとは、「友達を大切にし、友達のことを分かろうと努力すること」だと思います。もっと分かりやすく言えば、「自分がされて嫌なことは友達にせたいしない。」ということです。

そこで今日は、「友達ともっと仲良くなるために」というお話をします。

ある本を読んでいたら、「小・中学生に聞いた、友達に嫌われる人ベスト3」という記事が載っていました。みなさんは、どんな人が友達から嫌われると思いますか。

第3位は、「自分のことをいばって言う人。自慢する人。」

「スポーツなら何でもできるよ。」など、得意なことを言いふらす人。「こんなゲームをいっぱい持っとるよ。」など、見せびらかす人。聞いている人は、決していい気持ちじゃありませんね。

第2位は、「人の嫌がることや傷つくことを平気で言う人。」

「へたくそ。こんなこともできんのん。」とか「こんなこともわからんのん。ばっかじゃねん。」など、言われる人の気持ちを考えないで、きつい言葉を平気で言う人。最近、西大寺小学校のみなさんに中に、友達を「雑魚(ざこ)」と言ってバカにしたり、「ごめんね。」の代わりに「土下座をせえ。」と友達をおどす人がいるという話を聞き、校長先生はとても悲しくなりました。そして、そんなことを言う人を絶対に許してはいけなくて腹が立ちました。

第1位は、「グループをつくっては、そこにいない人の悪口を言っている人。」

陰で人の悪口を言うことを楽しんでいる人です。そんな人は、自分が言う悪口を聞いて、友達が喜んでくれていると勘違いして、いろんな人の悪口をうれしそうに話してはいますが、実は自分が一番嫌われていることに気づいていない、悲しい人です。きっと、自分のいないところで、友達からいっぱい悪口を言われている人です。

校長先生は、このアンケート結果を見て、友達をなぐったりけったりする直接の暴力や、うそや言い訳で自分のしたことを認めなかったりする人の方が嫌われる順位が上だと思っていましたが、実は、言葉の暴力で嫌われる人の方が多いうことを改めて知りました。

それでは、友達に好かれ、仲良しの友達を増やすためには、どんなことに気をつけたらよいのでしょうか。

そうです。今お話したような、人から嫌われることをしたり言ったりしなければよいのです。

まとめると、「言われたり聞いたりする友達のことを考えて、言葉をつかう。」「友達をおもちゃ扱いせず、大切に。」ということです。言葉は、つかい方によっては、友達を増やす大切な道具にもなるけれど、つかい方を間違えば、友達の心を深く傷つけるすごいナイフにもなります。

友達の心があったかくなるような言葉をたくさんつかっていくことが、自分を大切にしてくれる友達を増やすことになるのです。どんな言葉が友達の心をあったかくなるのか、担任の先生と一緒に考えて、クラスで約束を決めてほしいと思います。そして、クラスのみなで注意し合いながら、約束を破る友達を絶対に許さないという本当に強いクラスをつくってほしいと思います。

2学期もあと2週間になりました。ここ数日、冬らしい寒さになってきましたが、あったか言葉があふれることで、西大寺小学校が暖かくなるように、みんなで頑張っていきましょう。